

# 語いと英語教育 (47)

生徒の表現の幅を広げる発信語彙リスト

ICT を使った指導実践例

2025 年 2 月 21 日

東京都中学校英語教育研究会

研 究 部

《研究部ホームページ <https://sites.google.com/view/tokyo-chueiken-kenkyubu>》

# 目 次

I. あいさつ	02
II. 昨年度までの研究のあらまし	04
III. 今年度の研究	05
研究テーマ：生徒の表現の幅を広げる発信語彙リスト	
ICTを使った指導実践例	
1 研究の動機	05
2 生徒の表現の幅を広げる発信語彙リスト	05
資料 1 語順ナビ（詳細版）	
2 自己表現サポート Vocabulary List 【Food】	
3 自己表現サポート Vocabulary List 【Free Time】	
4 自己表現サポート Vocabulary List 【Person】	
5 自己表現サポート Vocabulary List 【Place】	
6 自己表現サポート Vocabulary List 【School】	
7 自己表現サポート Vocabulary List 【Season】	
8 自己表現サポート Vocabulary List 【Sports】	
9 自己表現サポート Vocabulary List 【Vacation】	
10 自己表現サポート Vocabulary List 【weekend】	
3 ICTを使った指導実践例の紹介	17
・ Word Game による辞書指導	
・ オンラインでの書くこと [やり取り] を実現する Padlet の活用	
・ グループウェアの活用	
・ ロイロノートを活用した自己表現活動	
・ 特別支援学級での ICT 活用事例	
・ DeepL の活用	
・ 学習者用デジタル教科書の個別最適な活用事例	
IV. 今後の研究	25
V. 参考文献	26
VI. 研究部のホームページについて	27
VII. あとがき	28
巻末資料 研究部の歩み	29
今年度の活動記録	38

## I あいさつ

Society 5.0 において皆の well-being を目指す英語学習者たち

東京都中学校英語教育研究会  
会長 平岡 栄一  
(葛飾区立常盤中学校)

平素より、東京都中学校英語教育研究会の活動へのご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。また、多くの皆様の御指導、御助言をいただき、本研究会研究部における令和6年度の研究成果が結実したことに改めて感謝申し上げます。

今年度は、第74回全国英語教育研究大会（全英連埼玉大会）および第48回関東甲信地区中学校英語教育研究協議会大会（関プロ千葉大会）、また本研究会においても全ての部でワークショップや研修会が開催され、その中には新たな方向性を模索する動きもあります。

さて、今年度の研究では、「生徒の表現の幅を広げる発信語彙リスト」、そして「ICTを使った指導実践例」が紹介されます。本研究で紹介される指導実践例やこれまでの研究部の取組、今年度の都中英研の活動などから発想する自分の学びについて以下に述べさせていただきます。

「英語教師はさまざまな語彙リストやその活用例を参考として、学習者一人ひとりが自らの語彙リストや表現集を作成しようとする意欲や具体的な方法について自らの工夫で支援ができる存在でありたい」と昨年度の本稿に書いた。この考えに変化はない。しかし、ここに今回のテーマ「ICTを使用」「表現の幅を広げる」を重ねると、語彙やパフォーマンスを向上させる方法が大きく変わりつつあることを再認識する。生成AIを使用すると翻訳は瞬時に行われ、英作文や英文スピーチでも条件を与えるだけで達意の英文が示される。学習レベルに合わせた書き換えも一瞬で答えてくれる。

今回紹介されているICTや生成AI、15種類を一通り試してみた。まず、英会話の練習相手もしてくれる生成AI（ここではCopilot）では、こちらが日本語で話し始め、AIが日本語で返答している最中に英語で話しかけると、AIも瞬時に英語に切り替えてきた。「私の英語を正確に聞き取ってくれているが、どうしてそういうことができるのか？」と英語で質問したところ、「文脈からの推測や文法の知識で補って聞き取っている。それにあなたの英語は正確だ。」と英語で返答してきたことには、驚き、また少し喜んでしまった。

そして、英文の文法チェックや類似表現を示してくれる生成AI（ここではGinger）に、自校で使用している英語データベースの中のある会話表現を入力すると、瞬時に6つの類似表現を示してくれた。それらは会話という状況にも配慮されていて、いずれも発音もしやすく、自分は自然に6つとも音読して、一瞬でネイティブと英会話をする時の思考回路に切り替わった。

教師の温かく熱意のある指導や効果的な計画に加え、ICTでの情報検索や情報共有、生成AIによる学習支援が適切に行われると授業や学習指導は「協働的な学習」と「個別最適な学習」をより一体的に実現させ、主体的・対話的で深い学びを高度に達成することが可能になる。

ところで、「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン」2.0（文部科学省 初等中等教育局 令和6年12月26日）が公開された。また「生成AI時代のDX推進に必要な人材・スキルの考え方 2024～変革のための生成AIへの向き合い方～」（令和6年6月

デジタル時代の人材政策に関する検討会（経済産業省）も参考になる。どちらも生成 AI の特性を見極め適切に利用する重要性を説く。全文を読み、実践、思考、対話を継続したい。

都中英研各位にあつては、各自のすべきこと、また実現したいことなどを互いの協力により、ゆったりとした気持ちで堂々と達成し、組織の一員としてまた個人として充実した日々を今後もお送りいただき、グローバル人材の育成にお力を発揮していただけたらと存じます。

研究部担当、会長補佐の板垣繁校長、溪内明研究部部長をはじめ、研究部員の日々の研究への感謝を申し上げるとともに、研究のさらなる発展を期待し、また心より敬意を表します。

## Ⅱ 昨年度までの研究のあらまし

平成13年度から平成21年度までの9年間にわたって、中学校検定教科書で使用されている語彙リストについて研究を進めた。また、平成22年度から平成25年度までの4年間に研究した辞書指導をもとに、平成26年度から平成29年度の4年間で「生徒の語いサイズを広げる指導の工夫」というテーマを設定し、研究を進めた。

平成30年度から令和元年度の2年間は、「基本語いの選定」と「語い指導再考」をテーマに、前者は「研究部基本語い1200」の選定を行い、後者は「新出語いの導入方法の検討」を行った。令和元年度には、「話すこと [やり取り]」における生徒の使用語彙の実態を明らかにし、結果を考察するとともに、「研究部基本語い1200」(研究部,2019)と比較した。また、教科書本文の新出語彙の効果的な導入方法を検討し、指導法の分類を行うとともに、Nation(2007)のThe Four Strandsの考え方からどのような語彙を使った活動が必要なのか研究した。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、実会場に集まっての研究活動は休止し、全国英語教育研究団体連合会「東京大会2020大会レガシー」に、これまでの研究成果として『「語い」指導の充実を目指して』を紙面発表した。

令和3年度は、学習指導要領の改訂に伴い、新しい中学校検定教科書(6社)と小学校検定教科書(7社)をすべて調査した。使用されている語彙の重なり度を参考に、「研究部中学校推奨語い1800」・「研究部小学校推奨語い700」を選定し、中学生が身に付けるべき単語を示した。

令和4年度は、中学校検定教科書における発信語彙、中学生が書く活動で使用した語彙の中間報告、「研究部中学校推奨語い1800」「研究部小学校推奨語い700」に基づく実践例を示した。生徒が書いた英作文を分析し、使用した語彙について研究をした。

令和5年度は、「研究部中学校推奨語い1800」に基づいて、語彙指導の実践例を示した。また、生徒が英語で書きたかったけれども書けなかった日本語をトピック別、品詞別に分類をし、生徒が「書きたい語」について研究を進めた。そして、夏季休業中には「第20回研究部ワークショップ」をオンライン型と参集型でそれぞれ開催し、研究部員による指導実践を発表した。

以上のように、時世を鑑みて研究テーマを設定し、英語教育現場の指導向上の一助となる情報提供をできるよう努めてきた。

### Ⅲ 今年度の研究

#### 1. 研究の動機

前章「昨年度までの研究のあらまし」で先述したとおり、一昨年度と昨年度は、中学生が実際に書く活動で使用した語彙を対象として研究を進めた。令和4年度の研究では、生徒が実際に書くことの活動において書き出した語彙を分析し、語彙の異なり語数の31.6%が私たちが検定教科書をもとに作成した「研究部中学校推奨語い1800」に含まれない固有名詞であることがわかった（研究部，2023）。その一方、既習語であるはずの語彙が「書けなかった日本語」として生徒に記されることが多いこともわかり、授業で導入した語彙が発信語彙になるためには、さらなる指導の工夫が必要であるということが示唆された。令和5年度の研究では、前年度の研究であわせて生徒から収集した「英語で書きたかったけれども書けなかった日本語」を分析し、生徒が書きたかった語の98%は名詞、動詞、形容詞、副詞といった内容語であることを明らかにした（研究部，2024）。さらに、生徒が使用する内容語はトピックによって大きく異なり、生徒が書きたかったのに書けなかった語彙は、題材や話題に大きく依存していることが分かった。

これらの先行研究で得た示唆を踏まえ今年度の研究の方針を検討した結果、「英語で書きたいのに書けなかった日本語品詞別一覧」（研究部，2024）作成の際に用いたデータを英訳しトピック別にリスト化することで、生徒や教師の実際のニーズに沿った教材を提供できるのではないかと考え、トピック別日英対照語彙リストを作成するに至った。

あわせて、コロナ禍により教育のICT化が一気に加速し、その効果や課題が浮き彫りになった現状を鑑み、教師がどのようにICTを活用すべきかを具体的に示すことで、現場の教員に役立つ知見を提供したいとも考えた。また、ICTの利用自体が目的化している現状もあることから、活用する必然性に留意しつつ、指導の本質を見失わないための指針を示すことも本研究の重要な目的と捉え、実践の共有は単なるノウハウの提供にとどまらず、現場の教員の強みを生かし、どのような指導場面でどのように効果的に活用するかという視点を重視した。

#### 2. 生徒の表現の幅を広げる発信語彙リスト

中学生が書くことの活動において、どのような日本語を英語で書きたいと思っているのかを明らかにしたデータをもとに、「生徒の表現の幅を広げるための発信語彙リスト」の作成を行い、効果的な語彙指導の一助とする。以下に作成の手順と「語順ナビ」、トピック別の「自己表現サポート Vocabulary List」を示す。

##### (1) 対象

令和4年度研究部員の勤務校（延べ15校）に在籍する中学校1～3年生、585編の英作文を提出する際に生徒が回答した「英語で書きたかったけれども書けなかった日本語」を対象とした。データに関する詳細は『語いと英語教育（45）』（研究部，2023）『語いと英語教育（46）』（研究部，2024）を参照されたい。

##### (2) 方法

- ① 令和5年度の研究で用いた「英語で書きたいのに書けなかった日本語」を生成AI「ChatGPT」を用いて英訳した。

- ② 生徒が書き記した元データと英訳されたリストを照合し、英訳が適切であるかを点検した。適切でないものについては、和英辞典などを参照して研究部員が修正英訳した。
  - ③ データを修正・整理をする過程で生じた課題を共有した。課題を受けて検討したのは次の事項である。
    - (ア) リストに掲載する語彙は内容語のみとし、機能語は **multiword units** に含める形で扱う。
    - (イ) オノマトペ (例：ジュワット、ゴロット) に類するものは除く。
    - (ウ) 名詞句や形容詞句などの **multiword units** は、名詞や形容詞などの枠内に掲載する。
    - (エ) いずれのトピックにおいても、名詞の割合が非常に高いことから、一般名詞を優先し、頻度が低い固有名詞はリストから除く。また、語数を 50 語から 60 語に調整するために、一般名詞であっても頻度が 1 回だったものについては一部をリストから除外する。
    - (オ) 生徒がカタカナで書いたもの (例：リーディング) は、日本語で解釈し直して元々あった表現に加える。
  - ④ 上記③の検討事項を踏まえてリストに最終調整を施し、「語順ナビ」を添付してハンドアウトの形式に整える。
  - ⑤ 「名詞」「動詞」「形容詞」「副詞」の品詞に分け、それぞれを日本語のあいうえお順に並べる。
- (3) 結果
- 前述の方法で作成した「語順ナビ」「自己表現サポート Vocabulary List」は、資料 1 から 10 のとおりである。

# 語順ナビ

英文を作るときの語順ルールを理解して、オリジナルの文を作れるようになるろう！

Class <input type="text"/>		No. <input type="text"/>		Name <input type="text"/>	
～は、が	助動詞など	～ずる、～だ	状態、もの	(場所)で、に	(時)に
		be動詞	どんなだ(形容詞)	例	例
主語	can will must have/has to	現在進行	誰・何だ(名詞)	here / there	today / yesterday / tomorrow
		過去進行	誰・何を、に(目的語)	in / at ~	in the morning / afternoon / evening
		現在	どんなだ(形容詞)	under / on ~	at night
		過去	誰・何だ(名詞)	near / by ~	in 年 / 季節 / 月
		be (be動詞の原形)	誰・何を、に(目的語)	など	on 日付 / 曜日
		do動詞の原形			at 時間
		want to			every ~
		be動詞			last ~
		have / has			this ~
					next ~
			when 主語 動詞		
			from / since ~		
			for / during ~		
			because		
			to 動原(～するために)		
			など		
			～だから		

例(上の語順表に、Food Listにある語を当てはめてみると、以下のような文が作れます。)

I	have	curry	at home	everyday	because I like spicy food.
I	ate	delicious salmon		yesterday.	
This shortcake	was	very sweet.			



# 自己表現サポートVocabulary List 【Food】

## 語 順 ナ ビ

英文の語順ルールを理解して、オリジナルの文を作れるようになろう！

～は、が	助動詞など	～する、～だ	状態、もの	(場所)で、に	(時)に	～だから
I		have	curry		every day	because I like spicy food.
I		ate	delicious salmon	at home	yesterday.	
This shortcake		was	very sweet.			

名詞 (名詞句、名詞相当語句)		動詞 (動詞句、動詞相当語句)		形容詞 (形容詞句、形容詞相当語句)		副詞 (副詞句、副詞相当語句)	
語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳
アイスクリーム	ice cream	合う	match	甘い	sweet	朝に	in the morning
味	taste	与える	give	甘辛い	sweet and salty	一番に	best / most
栄養	nutrition	あぶる	sear / roast lightly	甘酸っぱい	sweet and sour	一気に	all at once / quickly
オムライス	omelette rice	生きる	live	色々な	various / different / many kinds of	一緒に	together
オレンジ	orange	選ぶ	choose	美味しい	delicious	いつも	always
お菓子	sweets / snack / candy	教える	teach / tell / show	多い	many / much / a lot of	海外で	overseas / in other countries
お気に入り	favorite	かかる	take (time)	おかしい	strange	昨日	yesterday
外国	foreign country	かける	odd / pour / put / sprinkle	かゆい	itchy	今日	today
カレー	curry	噛む	chew	辛い	spicy / hot	最近	lately / recently / these days
皮	Skin / peel	嫌い	dislike / hate	濃い	thick / strong	実際	actually
餃子	dumpling	切る	cut / slice	高価な	expensive	少し	a bit / few / little
健康	health	来る	come	香ばしい	fragrant	だいたい	approximately
ご飯	rice	好き	like	さっぱり	refreshing	たくさん	a lot / much
サーモン	salmon	進む	advance / proceed	塩辛い	salty	たまに	sometimes
時間	hour	楽しむ	enjoy	ジューシー	juicy	特に	especially
自分	oneself	食べる	eat	上品な	elegant	とても	very / so
種類	kind / type	散る	scatter	しょっぱい	salty	なぜ	why
食べ物	food	作る	make / cook	酸っぱい	sour	一晩で	overnight
チャーハン	fried rice	得意な	be good at	違う	different	ほとんど	almost
チョコレート	chocolate	舐める	lick	冷たい	cold	また	again
ツナ	tuna	悩む	worry	生の	raw / uncooked	昔	long ago
ドーナツ	doughnut	煮込む	stew / simmer	苦い	bitter	めっちゃ	very
トマト	tomato	煮る	boil	人気だ	popular	唯一	only
肉	meat / beef / pork / chicken	寝かせる	sit overnight	必要な	necessary	よく	often
日本	Japan	飲む	drink	ヘルシー	healthy		
ネタ	topping	運ぶ	carry	ポイルの	boiled		
パスタ	pasta	広がる	spread	豊富な	abundant / rich		
ハンバーガー	hamburger	欲しい	want	ほかほか	hot		
ハンバーグ	hamburger steak	剥く	peel	本当の	real		
ビタミン	vitamin	持つ	hold	本場の	authentic		
ぶどう	grapes	焼く	fry / grill / bake / roast	安い	cheap / reasonable		
冬	winter	喜ぶ	be happy / be pleased with	やわらかい	soft / tender		
プリン	pudding			有名な	famous		
フルーツ	fruit			良い	good		
他	other						
マカロン	macaron						
水	water						
店	store/shop/restaurant						
メロン	melon						
麺	noodle						
焼き魚	grilled fish						
焼肉	Korean barbecue						
野菜	vegetable						
ヨーグルト	yogurt						
夜	night						
ラーメン	ramen						
料理	cooking / cuisine / dish						
リンゴ	apple						
レストラン	restaurant						

# 自己表現サポートVocabulary List 【Free time】

語 順 ナ ビ						
英文の語順ルールを理解して、オリジナルの文を作れるようになろう！						
～は、が	助動詞など	～する、～た	状態、もの	(場所) で、に	(時) に	～だから
The movie		was	interesting.			
She		had	no time to watch TV		last night.	
I		was	moved			by the drama.

名詞 (名詞句、名詞相当語句)		動詞 (動詞句、動詞相当語句)		形容詞 (形容詞句、形容詞相当語句)		副詞 (副詞句、副詞相当語句)	
語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳
頭の中	in one's head	合う	match	忙しい	busy	あまり	not much
アニメ	anime	飽きる	get bored	うるさい	noisy	一気に	all at once / quickly
アプリ	app	遊ぶ	play	おすすめの	favorite / recommended	一緒に	together
運動	exercise	<small>頭の中をすっきりさせる</small> clear one's mind		面白い	interesting	最近	lately / recently / these days
絵	drawing a picture	集める	collect	<small>かわいい / キュートな</small> cute / lovely / pretty		実際に / 本当は	actually
映画館	cinema / movie theater	行く	go	最近の	recent	しばしば	often
推し	favorite	一気見する	binge-watch	幸せ	happy	すぐ	soon
おすすめ	recommendation	影響する	affect / influence	静か	quiet	少し	a bit / few / little
鬼ごっこ	tag	描く	draw	自由な	free	ずっと	always
音楽	music	推す	recommend	大切な	important	その後	after that
お菓子/おやつ	sweets / snack / candy	鬼ごっこをする	play tag	楽しい	fun	その中でも	among those / them
お気に入り	favorite	感動する	be moved	使いやすい	easy to use	たいてい	usually
買い物・ショッピング	shopping	帰宅する	come home / go home	早い	early	たくさん	a lot / much
会話	conversation	クイズを出す	give a quiz	必要な	necessary	たまに、時々	sometimes
家事	housework	元気がでる	get better	古い	old	できるなら	if possible
気分	mood	ゴロゴロする	laze around	難しい	difficult	特に	especially
キャラクター	character	時間がある	have time			なぜ	why
刑事	detective	時間がかかる	take time			<small>なぜやりたいのかというとき</small> The reason I want to do it is because...	
ゲーム	game	時間がない	have no time			普段あまりしない	don't usually do
校庭	schoolyard	しゃべる	talk			他にも	also / in addition
効率	efficiency	充実する	be fulfilled			また	again
サッカー	soccer	集中する	focus on			～するために	in order to
自主学习	self study	過ぎる	pass			～だけ	only
塾	cram school	過ごす	spend			～の仕方	how to
宿題	homework	すっきり	feel refreshed			～のほとんど	most of
準備	preparation	制限されている	being restricted			～も～も	both~and
小説	novel	掃除をする	clean			TVに	on TV
スポーツ	sports	外に出る	go outside				
スマートフォン	smartphone	楽しむ	enjoy				
選手	athlete / player	使う	use				
素材	material	解く	solve				
ダイエット	diet	得意な	be good at				
疲れ	tiredness	寝る	sleep				
テレビ	television	<small>バージョンアップする</small> upgrade					
動画	video	<small>パソコンを見る</small> look at (use) one's computer					
読書	reading	はまっている	be crazy about				
途中	on the way	弾く	play (the instrument)				
友達	friend	暇をつぶす	kill time				
ドラマ	drama	ぼーっとする	zone out / space out				
残り	remaining / rest	認める	admit				
迫力	impact	観に行く	go watch				
パソコン	computer	見る	see / watch / look at				
話	story	盛り上がる	get excited				
暇な時間	free time	休む	rest				
昼寝	nap	読む	read				
勉強	study	より楽しい	enjoy~more				
他	other	リラックスする	relax				
本	book	忘れる	forget				
マンガ	manga	笑う	laugh				
ミステリー	mystery	<small>(スマホを) いじる</small> fiddle / play (with one's smartphone)					
野球	baseball	～したことがない	never have done				
やる気	motivation	～する気にならない	not feel like doing				
練習	practice	～することが多い	often do... / tend to do...				
映画	movie	～と対戦をする	play against~				
家	house	～を聞く	hear / listen to~				
SNS	social media						

# 自己表現サポートVocabulary List 【Person】

語 順 ナ ビ						
英文の語順ルールを理解して、オリジナルの文を作れるようになるう！						
～は、が	助動詞など	～する、～だ	状態、もの	(場所)で、に	(時)に	～だから
My best friend		likes	the anime character			because he's cool.
I		know	that story.			
They	can	meet	each other		anytime.	

名詞 (名詞句、名詞相当語句)	
語彙	英訳
憧れ	admiration
頭	head
アニメ	anime
逸材	talent
運動	exercise
影響	influence
笑顔	smile
演技	acting
おすすめ	recommendation
オリジナル	original
お互い	each other
お笑い	comedy
活躍	activity / success
感謝	gratitude
気分	mood
キャラクター	character
共感	sympathy
競技	competition
記録	record
グループ	group
芸人	comedian
声	voice
個性	individuality / personality
顧問	advisor
指揮	command
集中	concentration
出演	appearance
賞	prize
身長	height
親友	best friend
性格	personality
相談	consultation
総理	the Prime Minister
素材	material
尊敬	respect
存在	existence
大臣	minister
担当	in charge
力	strength
動画	video
努力	effort
内閣	cabinet
仲	relationship
二刀流	two-way player
人気	popularity
俳優	actor
迫力	impact
話	story
人	person
暇	free time
武将	general / military commander
メンバー	member
やる気	motivation
勇気	courage
陸上	track and field

動詞 (動詞句、動詞相当語句)	
語彙	英訳
合う	match
憧れる	admire
遊ぶ	play
集める	collect
言う	say
行く	go
演じる	perform
推す	recommend
かかる	take (time)
頑張る	do one's best
聞く	hear / listen
困る	be in trouble
指す	point to (at)
授ける	bestow
シュートする	shoot
知る	know
好き	like
救う	save
過ごす	spend
すっきり	feel refreshed
接する	interact
使う	use
作る	make
続ける / 続く	continue
つぶす	crush
出る	leave
出る / 出演する	be on (in)
得意な	be good at
取る	take
成し遂げる	achieve
なる	be / become
寝る	go to bed
乗る	ride
観る	watch
見る	see / watch / look at
休む	rest
呼ぶ	call
留学する	study abroad
分かる	understand

形容詞 (形容詞句、形容詞相当語句)	
語彙	英訳
イケメン	handsome
美しい	beautiful
上手い	skillful
運動神経が良い	athletic
美味しい	delicious
多い	many / much / a lot of
大人しい / 静か	quiet
賢い	smart
カッコいい	cool
かわいい	cute / lovely / pretty
国際	international
様々	various
上手だ	skillful
すごい	amazing
大切	important
楽しい	fun
強い	strong
速い	fast
必要	necessary
不安定	unstable
真面目	serious
優しい	kind
冷静	calm

副詞 (副詞句、副詞相当語句)	
語彙	英訳
あまり	not much
一気に	all at once / quickly
一緒	together
いつも	always
最近	lately / recently / these days
次回	next time
上手に	well
ずっと	forever
早朝	early morning
外	outside
たまに	sometimes
普段	usually
本当は	actually
まだ	yet / still

# 自己表現サポートVocabulary List 【Place】

語 順 ナ ビ						
英文の語順ルールを理解して、オリジナルの文を作れるようになるう！						
～は、が	助動詞など	～する、～だ	状態、もの	(場所)で、に	(時)に	～だから
I	can	see	a beautiful view	in the park	at night.	
It		has	a courtyard	between the buildings.		
I	can	relax		in a spacious bath.		

名詞 (名詞句、名詞相当語句)	
語彙	英訳
赤レンガ	red brick
アトラクション	attraction
安心	relief
家	house
運動	exercise
鬼ごっこ	tag
温泉	hot spring
お花畑	flower field
お気に入り	favorite
家族	family
家電	home electronics
気	spirit
休憩	break
クッション	cushion
グッズ	goods
景色	scenery
公園	park
ゴキブリ	cockroach
司書	librarian
品揃え	assortment / selection
自分	oneself
自由	freedom
集中	concentration
充電	charge
寝室	bedroom
すべり台	slide
製品	product
絶景	scenic view
銭湯	public bath
倉庫	warehouse / stockroom
外	outside
体育館	gym
机	desk
図書館	library
友達	friend
内容	content
中庭	courtyard
端	edge
ブランコ	swing
古本屋	secondhand bookstore
雰囲気	atmosphere
部屋	room
本棚	bookshelf
蜜	honey
土産	souvenir
虫	insect
面積	area
夜景	night view
リビング	living room
リンク	link

動詞 (動詞句、動詞相当語句)	
語彙	英訳
会う	meet / see
慣れる	get used to
遊ぶ	play
集まる	gather
言う	say
行く	go
癒す	heal
売る	sell
描く	draw
気持ちが落ち着く	calm down
嫌う	dislike / hate
くつろぐ	relax
ゴロゴロする	laze around
好き	like
過ごす	spend
出る	leave
取る	take
なる	become
逃げる	escape
走る	run
深める	deepen
太る	gain weight
見る	see / watch / look at
分かる	understand

形容詞 (形容詞句、形容詞相当語句)	
語彙	英訳
あたたかい	warm
インドアの	indoor
美しい	beautiful
うるさい	noisy
美味しい	delicious
多い	many / much / a lot of
面白い	interesting
かわいい	cute / lovely / pretty
きれいな	clean
暗い	dark
心地よい / 快適な	comfortable
静かな	quiet
すごい	amazing
涼しい	cool
楽しい	fun
ちゃんとした	decent / proper
冷たい	cold
広い	wide
易しい	easy
優しい	kind
安い	cheap / reasonable
良い	good

副詞 (副詞句、副詞相当語句)	
語彙	英訳
明後日	the day after tomorrow
あまり	not much
一番	best
いつ	when
いっぱい	a lot / much
いつも	always
さらに	further / in addition
週末に	on weekend
たまに	sometimes
近くで	nearby
ちょうど	just / right
特に	especially
とても	very / so
なぜ	why
もうすでに	already
ゆっくり	slowly
よく	often

# 自己表現サポートVocabulary List 【School】

## 語 順 ナ ビ

英文の語順ルールを理解して、オリジナルの文を作れるようになろう！

～は、が	助動詞など	～する、～だ	状態、もの	(場所) で、に	(時) に	～だから
The homeroom teacher		is	my favorite person.			
Science		is	very interesting.			
The field trip		was	a lot of fun.			

名詞 (名詞句、名詞相当語句)		動詞 (動詞句、動詞相当語句)		形容詞 (形容詞句、形容詞相当語句)		副詞 (副詞句、副詞相当語句)	
語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳
挨拶	greeting	会う	meet	明るい	bright	歩いて	on foot
委員	committee member	争う	compete	色々な	various / different / many kinds of	いつ	when
運動部	sports club	言う	say	美味しい	delicious	一生懸命	hard
エアコン	air conditioner	行く	go	多い	many / much / a lot of	一緒に	together
大縄跳び	jump rope	行う	perform	面白い	interesting	いっぱい	a lot / much
屋上	rooftop	怒る	get angry	外国の	foreign	いない	no
形	shape	教える	teach	活発な	active	これから	from now on
学校	school	思う	think	辛い	spicy / hot	これまでに	until now
合奏	ensemble	終わる	end	カラフル	colorful	最近	lately / recently / these days
感謝	gratitude	かかる	take (time)	汚い	dirty	しっかり	firmly
絆	bond	書く	write	厳しい	strict	真剣に	seriously
厳しさ	strictness	活躍する	act	きれいな	clean	少し	a bit / few / little
給食	school lunch	通う	commute	元気な	cheerful / energetic	たくさん	a lot / much
教科	subject	頑張る	do one's best	怖い	scary	たまに	sometimes
行事	event	緊張する	get nervous	盛んな	thriving	近くには	nearby
教室	classroom	来る	come	充実した	fulfilling	特に	especially
グラウンド	ground	困る	get troubled	好きな	favorite	とても	very / so
クラス	class	参加する	join / participate in / take part in	凄い	amazing	なぜ	why
校外学習	field trip	自慢する	boast	狭い	narrow / small	普段	usually
校舎	school building	好き	like	大変	difficult / hard	毎日	every day
校庭	schoolyard	過ごす	spend	楽しい	fun	全く	entirely
公立	public school	揃う	all gathered	近い	close	みたい / ような	like
個性	personality	楽しむ	enjoy	近く	nearby	昔	long ago
こと	thing	食べる	eat	つまらない	boring	約	about
施設	facility	力を入れる	put effort into	強い	strong	よく / 上手に	well
社会	social studies	使う	use	ない	not	1週間に	in a week
授業	class	疲れる	get tired	仲の良い	close		
性格	personality	作る	make	賑やか	lively		
生徒	student	登校する	go to school	広い	wide / large		
設備	equipment	通る	pass	複雑な	complex		
先生	teacher	飛び交う	fly around	古い	old		
相談	consultation	友達ができる	make friends	フレンドリー	friendly		
体育館	gym	なる	become	他に	other		
大会	tournament	入る	belong to / join / enter	朗らか	cheerful		
担任	homeroom teacher	深める	deepen	難しい	difficult		
中学校	junior high school	学ぶ	learn	面倒くさい	troublesome		
中止	cancellation	見る	see / watch / look at	優しい	kind		
図書館	library	盛り上がる	get excited	優秀	excellent		
友達	friend	分かる	understand	豊か	abundant / rich		
場所	place			良い	good		
バドミントン部	badminton club (team)			分かりやすい	easy to understand		
美術室	art room						
人	person						
部活	club activity						
部活動	club activity						
文化発表会	cultural festival						
メニュー	menu						
休み時間	break / recess						
曜日	day of the week						
理科	science						
陸上競技場	athletic field						
陸上部	track and field club (team)						
理由	reason						
廊下	hallway						
4階建て	four-story building						

# 自己表現サポートVocabulary List 【Season】

語 順 ナ ビ					
英文の語順ルールを理解して、オリジナルの文を作れるようになろう！					
～は、が	助動詞など	～する、～だ	状態、もの	(場所) で、に	(時) に
I		like	fireworks		in summer.
He		saw	cherry blossoms	in the park.	this spring.
Autumn leaves		are falling		on the bench.	

名詞 (名詞句、名詞相当語句)		動詞 (動詞句、動詞相当語句)		形容詞 (形容詞句、形容詞相当語句)		副詞 (副詞句、副詞相当語句)	
語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳
アイスクリーム	ice cream	遊ぶ	play	あたたかい	warm	今	now
秋	autumn / fall	あたる	hit	暑い	hot	今日	today
汗	sweat	行く	go	色々	various	今週	this week
浮き輪	float ring	描く	draw	美しい	beautiful	最近	lately / recently / these days
海	sea / ocean	描く	draw	嬉しい	happy / glad	たくさん	a lot / much
エアコン	air conditioner	行う	perform	美味しい	delicious	ちょうど	just
落ち葉	fallen leaves	落ちる	fall	おしゃれ	stylish	時々	sometimes
かき氷	shaved ice	溺れる	drown	きれい	clean	特に	especially
かぜ	wind	泳ぐ	swim	寒い	cold	とても	very / so
家族	family	嫌い	dislike / hate	少ない	few / little	ほぼ	almost
花粉	pollen / hay fever	咲く	bloom	涼しい	cool	毎日	every day
気温	temperature	好き	like	高い	high		
季節	season	過ごす	spend	たくさんの	many / much / a lot of		
気持ち	feeling	楽しむ	enjoy	冷たい	cold		
休暇	vacation	疲れる	get tired	つらい	painful		
栗	chestnut	作る	make	苦手	weak at		
クリスマス	Christmas	溶ける	melt	のびのび	relaxed		
クロール	crawl	なる	become	安い	cheap / reasonable		
景色	scenery	降る	fall	良い	good		
紅葉	autumn leaves	ほしい	want				
桜	cherry blossom	見る	see / watch / look at				
サンタクロース	Santa Claus	持つ	hold				
湿度	humidity	もらう	receive				
正月	New Year's Day	割る	break				
スイカ	watermelon						
スキー	skiing						
スノーボード	snowboarding						
セミ	cicada						
卒業	graduation						
大会	tournament						
台風	typhoon						
楽しみ	enjoyment / fun						
誕生	birth						
夏	summer						
夏休み	summer vacation						
花	flower						
花火	fireworks						
花見	cherry blossom viewing						
春	spring						
日焼け	suntan / fun						
プール	swimming pool						
冬	winter						
雰囲気	atmosphere						
祭り	festival						
虫	insect						
野菜	vegetable						
雪	snow						
雪合戦	snowball fight						
雪だるま	snowman						
陸上	track and field						
理由	reason						
旅行	trip / travel						
練習	practice						

# 自己表現サポートVocabulary List 【Sports】

## 語 順 ナ ビ

英文の語順ルールを理解して、オリジナルの文を作れるようになろう！

～は、が	助動詞など	～する、～だ	状態、もの	(場所) で、に	(時) に	～だから
I		practice	baseball		four times a week.	
Ken		started	running		yesterday.	
Soccer		is	very popular	all over the world.		

名詞 (名詞句、名詞相当語句)		動詞 (動詞句、動詞相当語句)		形容詞 (形容詞句、形容詞相当語句)		副詞 (副詞句、副詞相当語句)	
語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳
引退	retirement	～が嫌い	dislike / hate	明るい	bright	あまりない	not much
運動神経	athletic ability	～が好き	like	色々な	various / different / many kinds of	一年中	all year round
鬼ごっこ	tag	～したい	want to	嬉しい	happy / glad	一番	best / most
格闘技	martial arts / fighting sports	～してもらう	let	美味しい	delicious	一緒に	together
球技	ball games	～し始める	start	面白い	interesting	いつも	always
球場	ballpark	～と呼ばれている	be called	かっこいい	cool	今現在は	now
筋トレ	workout	～につながる	lead to	簡単な	easy	今でも	still
筋肉	muscle	～になりたい	want to be	気持ちいい	comfortable	昨日	yesterday
クラス対抗リレー	class competition relay	～をおすすめる	recommend	きれいな	clean	最近	recently
クラブ	club / team	～を蹴る	kick	元気な	cheerful / energetic	最初は	at first
クローल	crawl	～を継ぐ	succeed to	健康に良い	healthy	週に4回	four times a week
景色	scenery	～を習う	learn	参考になる	helpful	上手に	well
決勝	final	～を深める	deepen	自信がある	confident	少しずつ	little by little
後輩	junior	憧れる	admire	好きな	favorite	世界中に	all over the world
サッカー	soccer	遊ぶ	play (with friends)	大切な	important	外で	outside
試合	match	動き回る	move around	楽しい	fun	たくさん	a lot / much
竹刀	bamboo sword	打つ	hit	疲れた	tired	例えば	for example
シュート	shot	影響を与える	influence	強い	strong	たぶん	maybe
種目	event	追い付く	catch up	できる	able	小さい頃	When I was little,
小学校	elementary school	勝つ	win	特定の	specific	次に	next
水泳	swimming	感動する	be moved	仲の良い	close	特に	especially
スポーツ	sports	頑張る	do one's best	人気の	popular	とても	very / so
声援	cheer	興味をもつ	be interested	迫力満点の	impressive	他にも	besides
選手	athlete / player	協力する	cooperate	広い	wide / large	毎週	every week
先輩	senior	悔しい思いをする	be frustrated	プロの	professional	昔	long ago
体育館	gym	元気にさせる	encourage	難しい	difficult	もっと	more
大会	tournament	元気を与える	cheer up	優しい	kind	約	about
体操	gymnastics	知っている	know	有名な	famous / well-known	よく	often
体力	stamina	シュートする	shoot	良い	good	2番目に	second
卓球	table tennis	出場する	join / participate in / take part in	ワクワクするような	exciting	～前	ago
短距離走	sprint	上達する	improve				
チーム	team	所属している	belong				
中学校	junior high school	ストレスを軽減する	relieve stress				
長距離走	long distance running	尊敬する	respect				
鉄棒	horizontal bar	ダンスをする	dance				
テニス	tennis	続ける	continue				
跳び箱	vaulting box	得意な	be good at				
友達	friend	努力する	make an effort				
バスケットボール	basketball	投げる	throw				
発表会	recital	苦手な	bad at				
バドミントン	badminton	入部する	join (the club / team)				
バレーボール	volleyball	負ける	lose				
昼休み	lunch break	見る	see / watch / look at				
部活動	club activities	目指している	aim for				
雰囲気	atmosphere	盛り上がる	get excited				
ペア	pair	辞める	quit				
防具	protective gear	優勝する	win the first place				
ホームラン	home run	練習する	practice				
ポジション	position	(シュート)を決める	score				
メンバー	member	(練習)を重ねる	keep (practicing)				
野球	baseball						
ラクロス	lacrosse						
ランニング	running						
陸上競技	track and field						
リレー	relay						
ルール	rule						

# 自己表現サポートVocabulary List 【Vacation】

語 順 ナ ビ						
英文の語順ルールを理解して、オリジナルの文を作れるようになろう！						
～は、が	助動詞など	～する、～だ	状態、もの	(場所) で、に	(時) に	～だから
I		went to	the sea		this summer.	
My family and I		spent	much time	at home	at the end of the year.	
Salmon roe		was	delicious.			

名詞 (名詞句、名詞相当語句)		動詞 (動詞句、動詞相当語句)		形容詞 (形容詞句、形容詞相当語句)		副詞 (副詞句、副詞相当語句)	
語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳
アシカ	sea lion	会う	meet / see	忙しい	busy	あっという間、すぐに	soon / quickly
アトラクション	attraction	遊ぶ	play	嫌な、悪い	bad	～しか	only
息抜き	relaxation	行く	go	色々な	various / different / many kinds of	一緒に	together
いくら	salmon roe	推す	recommend	美しい	beautiful	いっぱい	a lot / much
いとこ	cousin	羨ましい	envy	美味しい	delicious	思う存分	to one's heart's content
海	sea	落ち着く	calm down	多い	many / much / a lot of	過去に	in the past
海ぶどう	sea grapes	落とす	drop	面白い	interesting	家族で	with one's family
映画館	cinema / movie theater	泳ぐ	swim	かわいい	cute / lovely / pretty	今年	this year
思い出	memory	終わる	finish	危険な	dangerous	だいたい	mostly
温泉	hot spring	買う	buy	きれいな	clean	たくさん	a lot / much
回転寿司	conveyor-belt sushi	書く	write	悔しい	frustrated	たまに	sometimes
かき氷	shaved ice	頑張る	do one's best	暗い	dark	直接	directly
家族	family	嫌いな	dislike / hate	怖い	scary	時々	sometimes
合宿	training camp	魚を釣る	fish	少ない	few / little	とても	very / so
活動	activity	(お菓子が) しぼむ	shrink	涼しい	cool	友達と一緒に	with one's friend
ゲーム	video game	宿題がある	have homework	大切な	important	中でも	especially
高速道路	highway	好き	like	大変	hard	年末	at the end of year
コンクール	contest	過ごす	spend	楽しい	fun	半日	half day
試合	match / game	楽しむ	enjoy	違う	different	昼	daytime
ジェットコースター	roller coaster	食べる	eat	つらい	painful	ほとんど	almost
塾	cram school	釣る	fish	長い	long	毎週	every week
宿題	homework	泊まる	stay	のんびり、ほっとする	relaxed	毎年	every year
種類	kind / type	流れる	flow	短い	short	毎日	every day
ショッピングセンター	shopping center	並んで待つ	wait in line	難しい	difficult	もっと	more
水族館	aquarium	なる	become	面倒くさい	Troublesome / annoying	ゆっくり	slowly
制作	production	慣れる	get used to			来年	next year
全国大会	national tournament	寝る	sleep				
外	outside	乗る	ride				
祖父	grandfather	流行る	become popular				
大会	tournament	ピアノを弾く	play the piano				
滝	waterfall	開く	open				
試し	trial	昼寝をする	take a nap				
チュロス	churros	欲しい	want				
鉄道	railroad	掘る	dig				
夏休み	summer vacation	舞い上がる	soar				
入院	go into hospital / be in a hospital	負ける	lose				
バーベキュー	barbecue	ミスをする	make a mistake				
場所	place	緑が多い(自然の)	have a lot of green				
バレエ	ballet	見る	see				
パレード	parade	読む	read				
日帰り	day trip	ワークをやる	do one's workbook				
日焼け	sunburn	忘れる	forget				
プール	pool						
部活	club activity						
ホーム	home						
本棚	bookshelf						
マカロン	macaron						
祭り	festival						
虫	insect						
遊園地	amusement park						
雪	snow						
旅行	trip / travel						
レッサーパンダ	red panda						



## 自己表現サポートVocabulary List 【Weekend】

語 順 ナ ビ						
英文の語順ルールを理解して、オリジナルの文を作れるようになるう！						
～は、が	助動詞など	～する、～た	状態、もの	(場所) で、に	(時) に	～だから
I		did	my homework		last weekend.	
We		enjoy	playing video games	at home	on weekends.	
My friend		was	busy			because of her homework.

名詞 (名詞句、名詞相当語句)		動詞 (動詞句、動詞相当語句)		形容詞 (形容詞句、形容詞相当語句)		副詞 (副詞句、副詞相当語句)	
語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳	語彙	英訳
相手	opponent	行く	go	忙しい	busy	一番	best / most
息抜き	relaxation	癒す	heal	色々	various	必ず	definitely
運動	exercise	入れる	put in	多い	many / much / a lot of	休日	holiday
映画館	cinema / movie theater	描く	draw	面白い	interesting	午前	morning
お菓子	sweets / snack / candy	起きる	wake up	悲しい	sad	今週	this week
外国	foreign country	終わる	finish	基本	basic	ずっと	all the time
会場	place / site	飼う	keep (an animal)	面倒くさい	Troublesome / annoying	その後	after that
家具	furniture	買う	buy	良い	good	たいてい	usually
教科	subject	勝つ	win			たまに	sometimes
記録	record	叶う	come true			とても	very / so
契約	contract	借りる	borrow			ひたすら	earnestly
ゲーム	video game	頑張る	do one's best			平日	weekday
高校	high school	聞く	listen			毎週	every week
更新	update	合格する	pass			前	before
試合	game / match	過ごす	spend			ゆっくり	slowly
時間	hour	戦う	fight			夜	at night
充実	fulfillment	楽しむ	enjoy			来週	next week
宿題	homework	食べる	eat			今	now
受験	exam	使う	use				
出場	participation	疲れる	get tired				
守備	defense	投げる	throw				
親戚	relatives	怠ける	be lazy				
水族館	aquarium	寝る	sleep				
スコア	score	始まる	start				
成長	growth	弾く	play (the instrument)				
先輩	senior	負ける	lose				
せんべい	rice cracker	迷う	get (be) lost				
掃除	cleaning	休む	rest				
想像	imagination	夜更かしする	stay up late				
大会	tournament	笑う	laugh				
タイトル	title						
チーム	team						
通話	call						
疲れ	tiredness / tired						
テスト	test						
友達	friend						
努力	effort						
習い事	lessons						
バーベキュー	barbecue						
発見	discovery						
番組	program						
表現	expression						
部活	club activity						
復習	review						
不足	lack						
文化	culture						
勉強	study						
ボーリング	bowling						
ミステリー	mystery						
休み	break / rest / holiday						
洋服	cloth						
旅行	trip / travel						
レギュラー	regular						
練習	practice						

#### (4) 考察

研究部はこれまでも多様な語彙リストを作ってきたが、実際の授業で生徒や教師が活用できるものにはなっていなかったのではないかという声が部内ではあがっていた。そのような過去の反省を踏まえて、今回は語彙リストをハンドアウトの形式にまとめることにした。「語順ナビ」を付け加えたのは、生徒の発信活動の支援として本リストを活用してほしいという研究部の願いが発端となっている。生徒の発信語彙育成の補助として、先生方には本リストを生徒に配付していただき活用していただくことを期待している。

話題をリストの内容に移すと、各リストに掲載されている語彙を比較するとわかるように、生徒が使用したいと考える表現はトピックによって大きく異なっており、使用語彙がトピックに強く依拠していることを改めて示す形となった。例えば、Food のリストに掲載している語彙を見ると、食べ物に関する名詞が多いのはもちろんのこと、動詞は grill や peel という調理に関する語彙があり、形容詞には salty や row といった味覚や素材の質に関する単語が含まれている。しかし、そういった単語の多くは検定教科書だけでは学べないものが多いので、本リストをトピックにあわせて生徒に提供することで、教科書の枠を越えた語彙学習が実現することができ、生徒の語彙知識を拡大することが期待できるだろう。

しかし、その一方で、教科書などをおして既習であるはずの語彙もリストに掲載されている。過去に触れたはずの語彙であっても、何度も繰り返し触れたり使ったりしなければ、生徒の発信語彙にはならないことはいままでもない。本リストを使用して既習語彙を再利用することで、語彙の定着や知識の深化を促すことも可能である。

そして、このリストの最も大きな特徴であり使用するメリットとして強調したいのは、中学生が「書きたい」と思った表現を元に作成した「生徒に寄り添った語彙リスト」であるということである。実際に生徒が書く活動に取り組んだ際に「表現したいけれどもできなかった」と書き記したデータをもとに作成していることから、中学生のニーズに沿った語彙が掲載されているのはいうまでもない。

今年度は先行研究を踏まえたリストの作成までの研究となったので、次年度以降には、本リストの活用方法について検討していかなければならない。研究部員の実践をおして語彙リストを使用したことによる生徒の変容を見取るとともに、より多くの教室で教科書の枠を越えた語彙指導が展開されるように活用事例を紹介できるように研究を進めていきたい。

### 3. ICT を使った指導実践例の紹介

毎月の部会で数名の部員が実践事例を模擬授業や報告の形で紹介した。使用した ICT、活用目的、具体的な指導実践例、活用メリット、活用することで分かった課題、その他に紹介したい ICT と活用メリットという流れで次頁から紹介する。

実践内容はもう一つのテーマである「語彙指導」に限定せず、実践報告で終わることなく、それを活用することで感じた利点や課題に注目した。具体例としては、プレゼンテーションソフトやノート、思考共有のためのアプリケーション、教師の負担軽減のための生成 AI などの活用が挙げられる。

## Word Game による辞書指導

### 1. 使用した ICT

Microsoft Power Point

### 2. 活用目的

- (1) 英和・和英辞書を日常的に使うものとして、生徒に慣れ親しませる。
- (2) まとまりのある文や簡単な会話で使用して欲しい語彙(以下、発信語彙)を定着させる。
- (3) 生徒に新出語彙の「意味」や「文の中での役割」を意識させる。

### 3. 具体的な指導実践例

生徒に定着を期待する発信語彙を教科書の新出語彙の中から選定する。Microsoft Power Point を用いて、スライドを作成する。1 単語につき 3 枚とし、1 枚目には綴りと絵、2 枚目には意味・読み方・品詞・例、3 枚目には語源を掲載する。

- (1) Microsoft Power Point を使って、「辞書で意味、読み方、品詞、例を調べてみよう。(1 単語 10 秒)」という指示を出し、生徒に辞書やパソコンを準備させる。
- (2) 発信語彙のイメージと綴りを見せ、その発信語彙の読み方、品詞、例文を調べさせる。  
Please look up this word. Raise your hand if you know pronunciation, part of the speech (part), meaning and the example. の指示を出す。  
※ 10 秒～20 秒、手元のストップウォッチで測る。時間は生徒には明示しない。  
※ オールイングリッシュが難しい場合は、日本語を使用してもかまわない。
- (3) 4 人以上の手が挙がったら、指名していく。発問の順番は以下のとおり。

- ① What's the pronunciation of this word?
- ② What's the part (of the speech)?
- ③ What's the meaning?
- ④ What are the examples using this word?

/ Can you give me some examples in a sentence?

- (4) 生徒の答えを聞いた後、読み方・品詞・例文を答えとして見せ、語源を説明する。
- (5) 読み方と例文は全体で復唱 (chorus reading) する。
- (6) 回答するごとに生徒に 1 ポイント付与し、終了時、一番ポイントの高い生徒にシールを与える。

### 4. 活用メリット

- (1) フラッシュカードや説明だけの指導よりも生徒の学習意欲を高めることができる。
- (2) 語彙を調べることが習慣化する。
- (3) 教科書本文以外で、新出語彙を活用する文に触れる機会が増える。

### 5. 活用することで分かった課題

- (1) 授業準備に多くの時間がかかる。
- (2) 語彙を選定するときの基準が曖昧になることがある。

### 6. その他に紹介したい ICT と活用メリット

・ Video Gen : AI による動画生成をすることができるオンラインツール

#### メリット

- (1) 新出語彙や本文の指導を行う際に、ピクチャーカード以上の効果が期待される。
- (2) 授業準備や授業中の教員にかかる負担の軽減につながる。

## オンラインでの書くこと [やり取り] を実現する Padlet の活用

### 1. 使用した ICT

オンライン掲示板アプリ Padlet

### 2. 活用目的

- (1) 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を即興で書くことができるようにする。
- (2) オンラインに書かれた短めな記事を読んで、内容について質問やコメントをしたり、受けた質問に対して適切に答えたりすることができるようにする。

### 3. 具体的な指導実践例

以下に実践の具体的な指導手順を示す。

- (1) 教科書本文の中心題材である食べ物やレストランでの食事について、本文を読んだり自分の考えや意見を伝え合ったりしながら理解を深める。
- (2) 単元末に、「外国人旅行者にお勧めしたい地元の食べ物やレストランを紹介する SNS の記事を作成しよう」という言語活動を設定する。
- (3) 週末に実際の写真などを生徒に撮らせるなど、活動に向けて準備させる。
- (4) 生徒は作成した記事を Padlet 上に掲載する。
- (5) 掲載されたクラスメイトの記事を読み、生徒は質問やコメントを Padlet に残す。
- (6) 自分の記事に残された質問を読み、それに対する回答を作成する。

### 4. 活用メリット

- (1) 実生活における「書くこと [やり取り]」は、多くの場合、パソコンやスマートフォンなどの ICT 機器を通してなされることが多いので、Padlet を活用することでタスクの真正性を担保することができる。
- (2) 生徒が書いた内容がリアルタイムで更新されるので、即興制を意識した書く活動を行うのに適している。

### 5. 活用することで分かった課題

- (1) 記事に対するリアクションはコメントでなく質問にすることで、やり取りの継続性を高めることができる。
- (2) 即時性が高いことから、不用意または不適切な発信がなされるという懸念がある。生徒の情報モラルについても配慮することが肝要である。

## グループウェアの活用

1. 使用した ICT  
グループウェア Microsoft 365
  2. 活用目的  
共同的な学びと個別最適な学びを実現するために、多様な手段を用いて学習を促すこと。
  3. 具体的な指導実践例
    - (1) 小テスト  
Forms を活用し、小テストを実施する。結果をすぐに示し、共有する。
    - (2) リーディング（音読）  
Reading Progress を活用し、音読の精度を高める。
    - (3) ライティングとスピーキング [発表] [やり取り]  
会話を録音し、書き起こす。トピックに沿って文章を書く。Teams で提出する。
    - (4) 振り返り  
Forms で振り返りを行う。内容を共有したり、ポートフォリオとして蓄積したりする。
    - (5) 家庭学習  
Teams で課題を提出し、フィードバックを受ける。Forms で小テストの復習をする。
    - (6) 情報の連絡、共有  
Teams で教科の情報や資料の共有を行う。
  4. 活用メリット  
学習状況や課題を共有することができる（教師と生徒、生徒同士）。「共同的な学び」  
自主学習を促すことができる。家庭学習との連携をとることができる。「個別最適な学び」
  5. 活用することで分かった課題  
評価を総括的評価にするのか、形成的評価にするのかに課題が残る。
  6. その他に紹介したい ICT と活用メリット  
オンラインツール
    - (1) リーディング、リスニング  
ChatGPT で学習者のレベル沿った物語を作成し、読ませる。
    - (2) ライティング  
Google 翻訳、DeepL で調べる。DeepL Write で文法のミスを考えさせ、訂正させる。
- メリット
- (1) 自立的な学習を促すことができる。「個別最適な学び」
  - (2) グループウェアと組み合わせることにより、4 技能 5 領域に焦点を当てることができる。

## ロイロノートを活用した自己表現活動

### 1. 使用した ICT

授業アプリ ロイロノート・スクール (以下、ロイロノート)

### 2. 活用目的

- (1) 日常的な話題や社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章を読んで、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。
- (2) 「読むこと」から「話すこと」→「書くこと」への統合的な活動を通して、既習事項に触れる機会を与える。

### 3. 具体的な指導実践例

- (1) 教師がロイロノートで生徒に、テーマに対する簡単な意見文が書かれたカード (A カード) を送信する。
- (2) 生徒は A カードを黙読し、意見文に対する自分の考えを、賛成 (赤)、反対 (青) で表示する (以下 B カード)。
- (3) 生徒は A カードの内容について、自分の考えをペアに伝える。
- (4) 生徒は(3)でペアに話したことを基に、自分の考えを B カードに書き起こす。
- (5) 生徒が B カードを提出した後、教師が B カードを共有モードにする。生徒は共有された友達の B カードを読む (名前を伏せて共有することも可)。
- (6) 教師が提出された B カードから、2、3 個取り上げ、全体に共有する。
- (7) 生徒はペアを変えて、(3)(4)を再び繰り返す (友達の意見を知り、意見を変えたい場合は変えてもかまわないとする。ただし、変える場合は、B カードの色も変えることとする)。
- (8) 生徒は再度書き起こした B カードを提出箱に上書きし、提出する。

### 4. 活用メリット

- (1) ロイロノートの共有機能を使用することで、自分の発言に自信がない生徒にとって、全体で共有することへのハードルが下がる。また、賛成と反対で色分けしたテキストカードを表示させてから、「話すこと」→「書くこと」に繋げることでスモールステップになり、英語が苦手な生徒でも取り組みやすい。
- (2) 提出箱と共有機能を使用することで、短時間で簡単に意見を共有することができる。

### 5. 活用することで分かった課題

- (1) テーマによっては、何を書けば (話せば) よいか分からず、活動が止まってしまう。
- (2) タイピングが苦手な生徒は短時間で自分の伝えたいことを書くことが難しい。

## 特別支援学級での ICT 活用事例

### 1. 使用した ICT

オクリンク（ミライシード）：カードをつないで提示することができるアプリ

### 2. 活用目的

- (1) 自己表現活動に向けての補助
- (2) 意見の共有（視覚的に提示）
- (3) 書くことの負担軽減

### 3. 具体的な指導実践例

特別支援学級（知的・固定）での学習において、スライドをつなげて文を作る活動を設定し、英語での自己表現活動への補助とした。

- (1) 単元名「自己 PR をしよう」
- (2) 単元の目標：クラスメートにもっと自分のことを知ってもらうために、好きなものやできることを紹介することができる。
- (3) 言語材料：I'm~/ /I like~/ /I can~.
- (4) 手順：生徒はローマ字での氏名の書き方、好きなことを伝える表現、できることを伝える表現について学習した後、自分のことを知ってもらうための自己 PR 原稿とスライドを作成し、発表を行った。練習の際に、以下の手順で ICT を活用した。
  - ① スライドで動詞を練習（クラス全体）
  - ② ビンゴで文字・音声・意味を確認（ビンゴシートは個人・進行はクラス全体）
  - ③ I can~. の表現を確認（クラス全体）
  - ④ オクリンク上でカード（①のスライドをカードとして配布）から自分ができるところを選んでつなげて英文を作り、提出（個人）
    - ※ 生徒は個人の端末で作業をする。教員は机間指導、端末で提出状況を確認する。
  - ⑤ 自分ができるところを発表し、クラスで共有（クラス全体）
    - ※ 提出されたカードを教員がスクリーンに投影し、生徒数名が発表をする。

### 4. 活用メリット

- (1) 練習で提示した視覚資料を使用するので生徒の認知的な負担が少ない。また、スライドを PDF 化したものを取り込むだけでカードができるので教員の作業効率が向上する。
- (2) タブレット操作で文を作る活動なので、書くことの負担がない。書くことを求めないため、書くことが苦手な生徒も取り組みやすく、内容や表現に集中することができる。
- (3) 自分で選んで文を作るため、お互いの意見や気持ちを伝える言語活動への橋渡しとなる。手順⑤で、生徒が提出したカードを視覚資料として示すことができる。また、提出されたカードを教員が投影して紹介することで声を発するのが苦手な生徒もクラスに意見の共有ができる。

### 5. 活用することで分かった課題

カードの配布により、選択肢を与えて選ぶ活動としたので、自分の言いたいことをさらに考えて表現するには至らなかった。自分の言いたいことを追加できるような指導や支援をしていくことも言語活動の補助としては必要である。その場合は、タイピングは生徒にとって負担が大きい場合もあるので、音声入力の方法を教えたり、ローマ字表を示したりするなど、生活技能としての機器操作の指導・支援の工夫について考えていくことも必要である。

## DeepL の活用

1. 使用した ICT  
DeepL
2. 活用目的  
自分の考え、気持ち、事実などを主体的に理解して表現できるようにする。
3. 具体的な指導実践例  
「理想の夏休みを紹介する」（全3時間）
  - (1) 第1時
    - ① 指導者の理想の夏休みについて写真、ピクチャーカード、動画を提示しながらオーラルイントロダクションを行う。
    - ② TF や QA を行いオーラルインタラクションで内容を確認する。
    - ③ 学習者は理想の夏休みについて DeepL を使用して書く。
  - (2) 第2時
    - ① 学習者は理想の夏休みをイメージさせる写真や動画をスライドにまとめる。
    - ② 書いた文章を ElevenLabs や Natural Reader などを使用して音声を確認する。
    - ③ 学習者は Microsoft Power Point を使用しながら話して伝える練習をする。
  - (3) 第3時
    - ① 学習者は発表する。
    - ② 発表は動画で記録して振り返りや形成的評価に使用する。
4. 活用メリット
  - (1) 学校や家庭で自立した学習を促すことができる。
  - (2) より自然で伝わりやすい英語表現を学ぶことができる。
  - (3) 英語の間違いに対するフィードバックが非常に速い。
5. 活用することで分かった課題
  - (1) 伝達される内容についてのフィードバックは得られない。
  - (2) 完全に間違いなく英語の正確さを保証できるものではない。
6. その他に紹介したい ICT と活用メリット
  - (1) Ginger  
「書くこと」の言語活動にて使用する。語彙、文構造、文法の確認をする。
  - (2) 音読さん、Ai Voice Generator  
文字を音声に変える。「聞くこと」の問題作成、音読、リテリング、スピーチなどの言語活動において音声を確認するために使用する。
  - (3) ChatGPT、Gemini、Copilot  
「読むこと」「聞くこと」の問題作成にて使用する。



## 学習者用デジタル教科書の個別最適な活用事例

1. 使用した ICT  
学習者用デジタル教科書（+マイク付きイヤホン）
2. 活用目的  
普段の教科書指導を「個別最適化したタスク型の活動」に変えることで、教室内のすべての学習者に対して、「主体的な学び」を促す。
3. 具体的な指導実践例  
以下に指導手順を示す。
  - (1) 教科書の「Listen ページ」を基にしたタスクを、レベル別（選択可）にして学習者に課す（ワークシートを配付する。各自、学習用デジタル教科書とマイク付きイヤホンを使用）。
  - (2) タスクを終えた生徒は、授業者からのチェックやフィードバックをもらう（中間指導）。
4. 活用メリット
  - (1) 活動に対して、各自のペースで取り組めることで、ファストラーナー、スローラーナーどちらにも学びの保証を担保することができる。
  - (2) 従来の一斉指導からの脱却を通じて、授業者は「ファシリテーター」として机間指導や個別支援に重点を置くことができる。
5. 活用することで分かった課題
  - (1) 「主体的な学び」の実現のためには、学習者一人一人にとっての「学びの必然性」を踏まえた「目的・場面・状況の設定」が不可欠であり、これからさらに深めていく必要がある。
  - (2) ICT を活用させる際は、生徒に対して「使用上のルール」を明確に伝えるなど、ある程度の授業規律やコントロールが大切である（生活指導上の課題）。
6. その他に紹介したい ICT と活用メリット
  - (1) ChatGPT …… 「公開 GPT（MY GPTs）」の活用
    - ① 帯活動、語彙指導に役立つアプリを無料で使うことができる。
    - ② 授業者が上手く活用することで、授業準備の手助けになる。
  - (2) Copilot …… 話すこと [やり取り] における「個別最適トレーニング」
    - ① 既成のプロンプトとリストから選んだトピックを入力させ、英会話を行う。
    - ② 学習者一人一人が、英会話レベルや話したいトピックを自分で選択することで、学習に対する「動機付け」へとつながる。

## IV 今後の研究

今年度は、生徒の表現の幅を広げる発信語彙リストの作成と、ICTを使った指導実践例の紹介の2本を軸に研究を進めた。前者については、今年度はリストを「教材化」することを念頭に、中学生の生の声を元に発信語彙リストを作成した。前章で述べていることの繰り返しになるが、先生方には授業で本リストをご活用いただき、生徒の発信語彙を効果的に育成する補助としていただければ幸いである。

ただし、今年度の研究の基礎となるデータは「書きたいけれども書けないこと」を中学生に記述させたものであるが、これは令和4年度の研究データを収集する際に付帯的に行ったものである。そのため、データの抽出方法や精選については検討の余地があると考えている。同様の研究を再実施する場合には、データの収集方法から念入りに検討を重ねたい。

後者の研究は、教育の不易と流行の「流行」の部分に焦点を当てた研究だった。コロナ禍を発端に急速に変容を遂げている教育現場のICT化は今後も止まることはないだろう。本研究のような実践の共有は、ICTをこれから活用していきたいと考えている先生方にとっては意義のあるものとする。一方、加速度的に進歩する技術に溺れないようにするためには、**what**（何をを用いるか）や**how**（どのように用いるか）、以前の**why**（なぜ用いるのか）を我々教師が強く意識し続けなければならないだろう。

今年度は2つの研究が別個に進んだが、いずれは双方の利点を生かして統合的な研究を推進していく必要があるとも考えている。語彙学習（指導）については特に、学級集団での学びよりも個別での学習に依存する場面が多いこともあり、ICTを活用した個別最適な学びを実現する余地が多分に残されていると考えられる。アプリケーションやシステムの開発は専門的な技術を要するため、研究部単独での活動は難しいかもしれないが、実現可能な方法で二者を統合した研究が推進できないか検討を進めていきたい。

## V 参考文献

東京都中学校英語教育研究会研究部 (2019) 「語いと英語教育 (42)」

東京都中学校英語教育研究会研究部 (2023) 「語いと英語教育 (45)」

東京都中学校英語教育研究会研究部 (2024) 「語いと英語教育 (46)」

Nation, I. S. P. (2007). The Four Strands. *International Journal of Innovation in Language Learning and Teaching*, 1.1, 2-13. <https://doi.org/10.2167/illt039.0>

## VI 研究部ホームページ（ Google サイト ）のお知らせ

研究部ホームページでは、皆様によりよく研究部の活動や研究内容を知っていただけるように、これまでの研究部の歩みと研究紀要を公開しております。また、研究部ワークショップと研究発表会の情報についても告知しております。

なお、昨年度、研究部ホームページはリニューアルを行いました。研究部ホームページを閲覧になる際は、下記の URL よりご利用ください。

今後とも内容の充実を図るとともに、分かりやすく、最新の情報を発信してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

研究部ホームページ URL

<https://sites.google.com/view/tokyo-chueiken-kenkyubu>



## Ⅶ あとがき

令和6年度の東京都中学校英語教育研究会研究部は、昨年度に続き毎月の部会（12回）、研究部ワークショップ（2日間）、公開授業・研究発表会を対面で行うことができました。

本年度の研究では、「ICTを使った指導実践例」について、毎月の部会の中で部員相互による実践の報告、マイクロティーチングを行いました。実践を踏まえた研究をもとに、効果的な指導方法について、議論や考察を深め、授業への視野を広げることもつながりました。

昨年度まで調査・分析した、書くことの活動における「英語で書きたかったけれども書けなかった日本語」については、トピック別に再整理し、英語の語順を踏まえた「生徒の表現の幅を広げる発信語彙リスト」として提示しました。「研究部推奨語彙リスト」の活用法の一つとして、先生方の授業でご使用いただければと思います。

研究部の研究活動は、皆様からのフィードバックをいただくことで、さらに発展できると考えております。本研究冊子『語いと英語教育（47）』をご覧くださいまして、忌憚のないご意見・ご質問をいただければ幸いです。また本冊子は令和2年度より、紙媒体からデジタルファイルでの発行になりました。都中英研のホームページと研究部のウェブサイトよりダウンロードしてご覧いただけます。是非、各地区の教育研究会、お知り合いの先生方にご紹介ください。

研究発表会・公開授業は、昨年度、4年振りに対面での実施を再開しました。研究部の研究発表会・公開授業は、都中英研全体の行事という位置付けもあり、新型コロナウイルス感染拡大の以前（2019年まで）は、研究部員と研究部員以外の部員がほぼ隔年で公開授業を担当してきました。昨年度は、研究部員が公開授業を行いました。今年度は研究部員ではない方の授業ということで、宮崎 太樹先生（日野市立日野第一中学校）にご担当いただきました。研究発表会・公開授業の実施にあたり、会場をご提供いただきました、日野市立日野第一中学校の皆様、授業者の宮崎 太樹先生、研究活動と授業をご指導いただきました本多 敏幸先生、日頃より研究部の活動をご支援いただきました都中英研役員会の皆様、研究部ワークショップ、研究発表会にご参加いただきました都中英研会員の皆様に心より感謝申し上げます。

令和7年2月21日

東京都中学校英語教育研究会研究部  
部長 溪内 明（文京区立本郷台中学校）

## 巻末資料 1

東京都中学校英語教育研究会  
研究部のあゆみ

東京都中学校英語教育研究会・研究部では、1976年（昭和51年）より語彙指導に関する研究や実践発表を中心に活動している。毎年2月に研究発表と研究授業（公開授業）を実施し、研究冊子「語いと英語教育」を発行している。

### 1976（昭和51）年度 「英語教師のニードとその資料源」

研究授業者：森永 誠 （北区立赤羽台中学校）

指導講師：福田 大昭 （都立教育研究所）

### 1977（昭和52）年度 「英語教師のニードとその資料源 その2」

「外来語と英語教育（1）」

－小学校高学年教科書に現れた外来語リスト－

研究授業者：里見 光昭・宗政 剛郷（千代田区立麴町中学校）

指導講師：若林 俊輔 （東京学芸大学）

### 1978（昭和53）年度 「外来語と英語教育（2）」

－中学校英語教科書に現れた外来語リスト－

研究授業者：野中 清 （江東区立深川第二中学校）

指導講師：若林 俊輔 （東京学芸大学）

### 1979（昭和54）年度 「外来語と英語教育（3）」

－外来語の強勢付加によっておこる変化－

研究授業者：萩野 浩・須田 昌義（千代田区立一橋中学校）

指導講師：若林 俊輔 （東京学芸大学）

### 1980（昭和55）年度 「外来語と英語教育（4）」

－英語の意味別頻度と外来語・英語の意味とのかさなり－

研究授業者：後関 正明（墨田区立両国中学校）

指導講師：森住 衛 （大妻女子大学）

### 1981（昭和56）年度 「外来語と英語教育（5）」

－フォニックス（つづり字と発音のルール）－

研究授業者：小林 幸子（千代田区立練成中学校）

指導講師：若林 俊輔（東京学芸大学）

1982(昭和57)年度 「外来語と英語教育(6)」

－選定語いについて－

研究授業者：小西 照明 (足立区立伊興中学校)

指導講師：堀口 俊一 (東京学芸大学)

1983(昭和58)年度 「語いと英語教育(7)」

－選定語い(2)・発表語い(1)・外来語と英語教育(7)－

研究授業者：長 勝彦 (江東区立第三亀戸中学校)

指導講師：若林 俊輔 (東京外国語大学)

1984(昭和59)年度 「語いと英語教育(8)」

－発表語い(2)・外来語と英語教育(8)－

研究授業者：蔦原 秀子 (新宿区立西戸山中学校)

指導講師：森住 衛 (大妻女子大学)

1985(昭和60)年度 「語いと英語教育(9)」

－「英語基本語い1000語」と

「補足460語・外来語(英語)400語」Interim Report

「外来語と英語教育(9)」言葉遊びをとり入れての指導実践例－

研究授業者：長 勝彦 (墨田区立両国中学校)

指導講師：若林 俊輔 (東京外国語大学)

1986(昭和61)年度 「語いと英語教育(10)」

A. 英語・基本語い1000語・Appendices

B. 授業の中でどのように語いをふやすか

C. CLT (Communicative Language Teaching) について

研究授業者：日臺 滋之・Ms. Yvonne Broekman (Australia)

(新宿区立牛込第三中学校)

指導講師：隈部 直光 (大妻女子大学)

1987 (昭和 62) 年度 「語いと英語教育 (11)」

- A. 基本語いの定着化—授業の中でどのように語いをふやすか(Part2)  
(Bingo Game, Guess Work, Pair Work & Skit を行って)
- B. CLT (Communicative Language Teaching) と CF (Communicative Function) について  
—東京都公立中学校で使用されている 4 種類の教科書に現れる  
Functions (言語機能) / Forms (言語形式) の学年別 Function List—
- C. Assistant English Teacher に関するアンケート調査のまとめ  
—AET 導入の年数・採用方法・派遣状況・派遣時数・その他—  
研究授業者：青木 弘子・Mr. Phillip Roberts (Australia)  
(新宿区立牛込第三中学校)  
指 導 講 師：塩澤 利雄 (宇都宮大学)

1988 (昭和 63) 年度 「語いと英語教育 (12)」

- A. NHK ラジオ続基礎英語 (1986. 4~1987. 3) の dialogs に現れる  
伝達機能とその言語形式
- B. 日常の授業で活用できる伝達機能とその言語形式  
研究授業者：福井 康・Ms. Robarta Schudrick (U.S.A.)  
(千代田区立九段中学校)  
指 導 講 師：萩野 浩 (聖徳短期大学)

1989 (平成元) 年度 「語いと英語教育 (13)」

- CLT (Communicative Language Teaching) と CF (Communicative Functions)  
について  
東京都公立中学校で使用されている 4 種類の教科書に現れる  
Functions (言語機能) / 例文の List  
研究授業者：鶴田 峰子・太郎良 博 (大田区立南六郷中学校)  
指 導 講 師：斎藤 誠毅 (神奈川大学)

1990 (平成 2) 年度 「語いと英語教育 (14)」

- A. 日常の授業で活用できる言語機能とその言語形式 (続)  
—実情報にかかわる機能—
- B. 東京都公立中学校における英語教育実態調査報告  
研究授業者：山本 展子・Mr. Frank Berberich (U.K.)  
(江東区立深川第七中学校)  
指 導 講 師：島岡 丘 (筑波大学)



- 1991 (平成 3) 年度 「語いと英語教育 (15)」  
 日常の授業で活用できる言語機能とその言語形式 (続々)  
 ー意志・感情にかかわる機能の言語形式の Register についてー  
 研究授業者：二宮 正男 (狛江市立狛江第一中学校)  
 指 導 講 師：青木 昭六 (愛知学院大学)
- 1992 (平成 4) 年度 「語いと英語教育 (16)」  
 A. Teacher Talk (1)  
 B. 日常の授業で活用できる言語機能とその言語形式  
 ー意志・感情にかかわる機能の言語形式の Register に対する  
 Native Speaker の Comments ー  
 研究授業者：北原 延晃 (杉並区立和田中学校)  
 指 導 講 師：上田 明子 (津田塾女子大学)
- 1993 (平成 5) 年度 第 17 回関東甲信地区中学校英語教育研究協議会東京大会  
 Teacher Talk (1)  
 研究授業者：杉本 薫 (墨田区立両国中学校)  
 指 導 講 師：若林 俊輔 (東京外国語大学)
- 1993 (平成 5) 年度 「語いと英語教育 (17)」  
 Teacher Talk (2)  
 研究授業者：重松 靖 (府中市立府中第七中学校)  
 指 導 講 師：金谷 憲 (東京学芸大学)
- 1994 (平成 6) 年度 「語いと英語教育 (18)」  
 Teacher Talk (3)  
 研究授業者：三浦 邦彦 (足立区立第三中学校)  
 指 導 講 師：森永 誠 (聖徳大学短期大学部)
- 1995 (平成 7) 年度 「語いと英語教育 (19)」  
 Teacher Talk (4)  
 研究授業者：石井 亨・Mr. John Walding(U.K.) (江東区立南砂中学校)  
 指 導 講 師：佐野 正之 (横浜国立大学)
- 1996 (平成 8) 年度 「語いと英語教育 (20)」  
 研究部の歩みと「語いと英語教育」第 1 集～19 集のダイジェスト版  
 研究授業者：長 勝彦 (墨田区立両国中学校)

- 1997 (平成 9) 年度 「語いと英語教育 (21)」  
Teacher Talk (5)  
Student Talk (1)  
研究授業者：太田 洋 (東京学芸大学附属世田谷中学校)  
指導講師：投野 由紀夫 (東京学芸大学)
- 1998 (平成 10) 年度 「語いと英語教育 (22)」  
Student Talk (2)  
研究授業者：原田 博子 (江東区立深川第五中学校)  
指導講師：和田 稔 (明海大学)
- 1999 (平成 11) 年度 「語いと英語教育 (23)」  
Student Talk (3)  
研究授業者：小柳 守生 (葛飾区立亀有中学校)  
指導講師：松本 青也 (愛知淑徳大学)
- 2000 (平成 12) 年度 「語いと英語教育 (24)」  
Student Talk (4)  
研究授業者：阿久津 仁史 (文京区立第八中学校)  
指導講師：緑川 日出子 (昭和女子大学)
- 2001 (平成 13) 年度 「語いと英語教育 (25)」  
語い指導 (1)  
研究授業者：門松 裕之・佐藤 恵美 (墨田区立文花中学校)  
指導講師：山内 豊 (東京国際大学)
- 2002 (平成 14) 年度 「語いと英語教育 (26)」  
語い指導 (2)  
研究授業者：伊地知 義信 (豊島区立西巢鴨中学校)  
指導講師：望月 正道 (麗澤大学)
- 2003 (平成 15) 年度 「語いと英語教育 (27)」  
語い指導 (3)  
研究授業者：明石 達彦 (港区立御成門中学校)  
指導講師：木村 松雄 (青山学院大学)
- 2004 (平成 16) 年度 「語いと英語教育 (28)」  
語い指導 (4)  
研究授業者：関口 智 (葛飾区立常盤中学校)  
指導講師：相澤 一美 (東京電気大学)

- 2005 (平成 17) 年度 「語いと英語教育 (29)」  
語い指導 (5)  
研究授業者：溪内 明 (大田区立東調布中学校)  
指 導 講 師：卯城 祐司 (筑波大学)
- 2006 (平成 18) 年度 「語いと英語教育 (30)」  
語い指導 (6)  
研究授業者：田口 徹 (府中市立府中第二中学校)  
指 導 講 師：長 勝彦 (武蔵野大学)
- 2007 (平成 19) 年度 「語いと英語教育 (31)」  
語い指導 (7)  
研究授業者：岸 由季 (町田市立山崎中学校)  
指 導 講 師：猪俣 俊哉 (北海道室蘭市立陣屋小学校)
- 2008 (平成 20) 年度 「語いと英語教育 (32)」  
語い指導 (8)  
研究授業者：谷口 弘美 (東村山市立東村山第二中学校)  
パネラー：田口 徹 (府中市立府中第二中学校)  
                  本多 敏幸 (千代田区立九段中等教育学校)  
モデレーター：相沢 秀和 (昭島市立瑞雲中学校)
- 2009 (平成 21) 年度 「語いと英語教育 (33)」  
語い指導 (9)  
研究授業者：岡崎 伸一 (品川区立小中一貫校日野学園)  
指 導 講 師：西垣 知佳子 (千葉大学)
- 2010 (平成 22) 年度 「語いと英語教育 (34)」  
辞書指導 (1)  
研究授業者：小川 登子 (葛飾区葛美中学校)  
指 導 講 師：小菅 敦子 (東京学芸大学附属世田谷中学校)
- 2011 (平成 23) 年度 「語いと英語教育 (35)」  
辞書指導 (2)  
研究授業者：上尾 栄美子 (江戸川区立篠崎第二中学校)  
指 導 講 師：日臺 滋之 (玉川大学)

- 2012 (平成 24) 年度 「語いと英語教育 (36)」  
 辞書指導 (3)  
 研究授業者：金子 健次郎 (大田区立田園調布中学校)  
 指導講師：田尻 悟郎 (関西大学)
- 2013 (平成 25) 年度 「語いと英語教育 (37)」  
 辞書指導 (4)  
 研究授業者：本多 敏幸 (千代田区立九段中等教育学校)  
 パネラー：重松 靖 (国分寺市立第三中学校長)  
 本多 敏幸 (千代田区立九段中等教育学校)  
 杉本 薫 (東京都立両国高校附属中学校)  
 田口 徹 (千代田区立九段中等教育学校)  
 北原 延晃 (港区立赤坂中学校)  
 モデレーター：石井 亨 (千代田区立九段中等教育学校)
- 2014 (平成 26) 年度 「語いと英語教育 (38)」  
 語いサイズを広げる指導の工夫 (1)  
 研究授業者：北原 延晃 (港区立赤坂中学校)  
 指導講師：中嶋 洋一 (関西外国語大学)
- 2015 (平成 27) 年度 「語いと英語教育 (39)」  
 語いサイズを広げる指導の工夫 (2)  
 研究授業者：久保野 りえ (筑波大学附属中学校)  
 指導講師：新里 眞男 (関西外国語大学)
- 2016 (平成 28) 年度 「語いと英語教育 (40)」  
 語いサイズを広げる指導の工夫 (3)  
 研究授業者：太田 裕也 (八王子市立第六中学校)  
 指導講師：久保野 雅史 (神奈川大学)
- 2017 (平成 29) 年度 「語いと英語教育 (41)」  
 語いサイズを広げる指導の工夫 (4)  
 研究授業者：関口 智 (江戸川区立清新第一中学校)  
 指導講師：阿野 幸一 (文教大学)
- 2018 (平成 30) 年度 「語いと英語教育 (42)」  
 研究部基本語い 1200 と語い指導再考 (1)  
 研究授業者：前川 卓哉 (渋谷区立松濤中学校)  
 指導講師：内田 浩樹 (国際教養大学大学院)

2019 (令和元) 年度 「語いと英語教育 (43)」

研究部基本語い 1200 と語い指導再考 (2)

研究授業者：水嶋 諒 (江東区立第四砂町中学校)

指導講師：日基 滋之 (玉川大学)

2020 (令和2) 年度 新型コロナウイルス感染拡大により、研究冊子の発行および研究発表会・研究授業は中止。

2021 (令和3) 年度 「語いと英語教育 (44)」

研究部中学校推奨語い 1800

研究部小学校推奨語い 700

研究発表者：前田 宏美 (港区立港南中学校)

高杉 達也 (東京都立小石川中等教育学校)

岡 大佑 (足立区立江南中学校)

能美 真弓 (荒川区立第三中学校)

指導講師：日基 滋之 (玉川大学)

\*新型コロナウイルス感染拡大のため、研究発表会をオンラインで実施。研究授業は中止。

2022 (令和4) 年度 「語いと英語教育 (45)」

中学校・小学校検定教科書における語彙

中学校検定教科書における太字の単語

中学生が書く活動で使用した語彙 (中間報告)

「研究部中学校推奨語い 1800」「研究部小学校推奨語い 700」

に基づく実践例

研究発表者：前田 宏美 (港区立港南中学校)

高杉 達也 (筑波大学附属中学校)

多田 翔 (江東区立第三砂町中学校)

松野 麻里恵 (港区立三田中学校)

指導講師：日基 滋之 (拓殖大学)

\*新型コロナウイルス感染拡大のため、研究発表会をオンラインで実施。研究授業は中止。

2023 (令和5) 年度 「語いと英語教育 (46)」

「研究部推奨語い 1800」に基づく語彙指導実践例

生徒が英語で書きたいけれども書けなかった日本語

研究発表者：高杉 達也 (筑波大学附属中学校)

岡 大佑 (東京都立小石川中等教育学校)

研究授業者：橋本 晋作 (渋谷区立松濤中学校)

指導講師：三浦 幸子 (都留文科大学)

2024 (令和6) 年度 「語いと英語教育 (47)」

生徒の表現の幅を広げる発信語彙リスト

ICT を使った指導実践例

研究発表者：小澤 美沙姫 (杉並区立泉南中学校)

五井 沙織 (板橋区立高島第一中学校)

研究授業者：宮崎 太樹 (日野市立日野第一中学校)

指導講師：本多 敏幸 (都留文科大学ほか)

## 巻末資料 2

### 今年度の活動記録

#### 第1回部会 4月30日（対面会議）

1. 部内役割分担の確認
2. 本年度の研究計画・内容について
3. 研究部ワークショップの日程や内容の確認

#### 第2回部会 5月28日（対面会議）

1. 研究推進（実践発表）  
高杉 達也、瀧本 廣樹
2. 研究部ワークショップ（実施案）

#### 第3回部会 6月18日（対面会議）

1. 研究推進（実践発表）  
岡 大佑
2. 研究部ワークショップ（実施方法の確認、発表者や案内文書などの決定）

#### 第4回部会 7月11日（対面会議）

1. 研究推進（実践発表）  
小澤 美沙姫、五井 沙織
2. 研究部ワークショップ（発表内容、運営方法の確認、参加者応募状況の報告など）

#### 第5回部会 7月22日（対面会議）

1. 研究部ワークショップ打ち合わせ（会場準備、ICT 機器や音響の動作確認など）

#### 第6回部会 7月25日（対面会議）

1. 研究部ワークショップ打ち合わせ（会場準備、ICT 機器や音響の動作確認など）

#### 第21回研究部ワークショップ

7月31日（対面による開催）

- ① 「特別支援学級におけるプロジェクト型英語指導の実践事例をその活用」  
五井 沙織
- ② 「はじめてみよう、Try Out 活動！」  
～既習事項を使って、生徒が言いたいことを Try Out させてみませんか～  
小澤 美沙姫
- ③ 「発信語彙を拓げる主体的で対話的な学びの実践例」  
長谷川 眞司

**8月5日（対面による開催）**

- ① 「まとまりのある英文を書き、話すことへとつなげる工夫  
～苦手意識のある生徒たちとの取り組みを通して～」  
福島 恵子
- ② 「主体性を引き出すディスカッション指導の工夫  
～学習者一人一人の深い学びに向かって～」  
多田 翔、竹元 智子
- ③ 「即興で話す力を高める授業実践 ～検定教科書の内容について～」  
松野 麻理恵、前田 宏美

**第7回部会 9月19日（対面会議）**

1. 研究部ワークショップ振り返り、反省
2. 研究推進（実践発表、研究テーマ、今後の予定） 発表者 大島 良一、多田 翔
3. 公開授業・研究発表会（実施日時、研究授業者、実施方法などの提案）

**第8回部会 10月24日（対面会議）**

1. 研究推進（研究計画、担当分担など）
2. 公開授業・研究発表会（運営本部、講師・助言者の決定、担当分担の確認）

**第9回部会 11月21日（対面会議）**

1. 研究推進（部員同士による意見交換、研究紀要について）
2. 公開授業・研究発表会（実施要項、案内文書など）

**第10回部会 12月18日（対面会議）**

1. 研究推進（研究冊子原稿の検討）
2. 公開授業・研究発表会（指導案の検討、運営、案内など）

**第11回部会 12月26日（対面会議）**

1. 公開授業・研究発表会打ち合わせ（会場準備、ICT 機器や音響の動作確認など）

**第12回部会 1月23日（対面会議）**

1. 研究冊子原稿の校正
2. 研究発表会発表リハーサル
3. 公開授業・研究発表会（当日の発表内容、分担、流れなどの最終確認）



**研究部研究授業・研究発表会 2月21日（対面による開催）**

1. 研究授業 授業者 宮崎 太樹（日野市立日野第一中学校）
2. 研究協議  
研究部 令和6年度研究発表 発表者 小澤 美沙姫、五井 沙織  
「生徒の表現の幅を広げる発信語彙リスト」  
「ICTを使った指導実践例」
3. 指導助言・講演 講師 本多 敏幸（都留文科大学ほか）

**第13回部会 3月12日（対面会議）**

1. 研究発表会の反省
2. 今年度活動の反省
3. 来年度の研究内容、活動計画の検討

東京都中学校英語教育研究会研究部

溪内 明	(文京区立本郷台中学校)	高杉 達也	(筑波大学附属中学校)
橋本 晋作	(渋谷区立松濤中学校)	森沢 俊彦	(日野市立日野第三中学校)
島田 拓	(足立区立入谷南中学校)	原田 博子	(文京区立第十中学校)
中川 智子	(大田区立志茂田中学校)	水嶋 諒	(江東区立深川第五中学校)
松野 麻里恵	(港区立三田中学校)	大島 良一	(江戸川区立篠崎第二中学校)
多田 翔	(江東区立第三砂町中学校)	福島 恵子	(清瀬市立清瀬第三中学校)
一ノ瀬 麻子	(港区立六本木中学校)	岡 大佑	(東京都立小石川中等教育学校)
長谷川 眞司	(小平市立小平第三中学校)	五井 沙織	(板橋区立高島第一中学校)
小沼 櫻	(府中市立府中第六中学校)	齋藤 開	(佼成学園女子中学・高等学校)
小澤 美沙姫	(杉並区立泉南中学校)	瀧本 廣樹	(杉並区立富士見丘中学校)
竹元 智子	(葛飾区立桜道中学校)	小林 竜也	(足立区立青井中学校)
長嶋 昌子	(江戸川区立南葛西第二中学校)		
アドバイザー	前田 宏美 (新潟青陵大学)		

《研究部のホームページ <https://sites.google.com/view/tokyo-chueiken-kenkyubu>》

発行	東京都中学校英語教育研究会 会長 平岡 栄一（葛飾区立常盤中学校長）
編集	東京都中学校英語教育研究会研究部 研究部長 湊内 明（文京区立本郷台中学校）
発行日	令和7年2月21日